



## 伝統は、人。受け継がれる思いを大切に

教 頭

着任式や入学式で流れるマンダリンの音色。「なんて素敵なのだろう」。着任し、初めてこの音色を耳にしたとき、その素敵な響きと子供たちの堂々とした演奏に感動しました。

本校の特色・伝統の一つにマンダリン活動があります。クラブ活動では、4～6年生が地域の方や教職員の指導の下、様々な曲の練習に励んでいます。また、放課後子ども教室でもマンダリン教室が開催されており、地域の方々が講師を務めてくださっています。南部小学校の行事のいたるところで、このマンダリンが登場し、子供たちは、下学年に、保護者に、そして地域の方々にマンダリン演奏を届けています。

11月16日に学習発表会を行いました。本年度も5、6年生によるマンダリンの演奏、そして放課後子ども教室マンダリン・ギター教室の発表も行いました。本番を迎えるまで、様々な子供たちの姿がありました。出したい音をうまく出せばと笑顔が輝く子、思うように弾けなくて悔しい思いをする子。上の学年が下の学年に教えたり、休み時間にはマンダリンやギターを手にとり、自主的に練習に励んだりする姿がありました。その人数は日に日に増え、4年生も5年生も6年生も声をかけ合い、笑顔で、でも真剣に友達の音を聴きながら練習に取り組んでいました。そこには、やらされているのではなく、「やりたいからやる」子供たちの姿がありました。「弾けるようになりたい」「上手になりたい」「発表を成功させたい」という子供たちの強い思いが伝わってきて、胸が熱くなりました。

もちろん、すぐには弾けるようにはなりません。子供たちの努力、そしてそれを支える地域の方や教職員の熱意により、出せる音が増え、それが旋律になり、やがて曲となります。心を込めて演奏できた達成感が子供たちの自信となり、誇りとなります。

伝統は、人。伝統を引き継ぐ、受け継ぐ人の思いがあって、つながっていくものであると考えます。南部小学校を卒業したとき、大人になったとき、マンダリン活動をがんばってきたことを誇れるようになってほしいと心から願います。がんばってきたもの、誇れるものがあるってカッコいいし、うらやましいと思うのは私だけでしょうか。

追伸 放課後子ども教室の発表にあたり、地域や保護者の5名の方が一緒に演奏してくださいました。子供たちと一緒に演奏したいというお気持ちが大変嬉しく思います。本当にありがとうございました。(来年、私も一緒に演奏できるよう、今から練習に励みたいと思います。…まずはマンダリン準備！)



### 南部っ子のがんばり紹介

【防犯ポスターコンクール】 銀 賞 6年  
銅 賞 6年

【わたしたちの夢のトラック「こんなトラックあったらいいな」小学生絵画コンクール】  
協会長賞 6年  
入 賞 2年

【第38回富山県相撲選手権大会】 小学5年生の部 軽量級 第3位 5年

【滑川ほたるいかマラソン】 3kmの部 小学女子3年生以下 第5位 3年

【日本SC協会北陸支部A級以上短水路福井大会】 男子 50mバタフライ 第2位 5年



# 学校生活から



10月から11月にかけていろいろな学習活動があり、**実りの多い秋**となりました。

1年 音読劇 くじらぐも



2年 劇 ペンギンのペンペン



今年度も、「放課後子ども教室」の発表を行いました。



4年 表現 レッツ リズム ダンス



5・6年 マンドリン活動  
心を一つに 伝統のマンドリン



3年 音読劇 三年とうげ



学習発表会

10月24日 学習参観

子供たちの学習の様子を見ていただきました。



10月24日 親子活動 5年・6年

5年生は消防士を招いて救命救急について、6年生は防災士を招いて防災に関する話を聞き、どちらも親子揃って学習の時間でした。



10月25日マンドリン集会

4年生が5年生からマンドラ等の楽器の特徴を教わりました。



11月8日5年生校外学習

市内の企業を見学し、ものづくりの工夫について理解を深めました。



11月21日4年福祉教育出前講座

社会福祉協議会の方から話を聞いたり車椅子体験をしたりして自分たちにできることを考えました。



11月16日 親子活動 1年・3年

石鹸づくりやハンドクリームづくりを体験しました。身近なものについて理解を深めました。

